

ニカリウス地区について

- ・昭和 40 年代から漁業で活用されており、昭和 60 年頃には、定置漁業の番屋（居室、倉庫など計 4 棟）が建築された。6～11 月の操業時期には、10 名程度のスタッフが番屋に宿泊して定置網漁業に従事するとともに、番屋周辺で定置網の修繕などを行ってきており、重機（キャタピラー）も稼働していた。
- ・令和 2 年ごろまでは番屋に宿泊していたが、現在は船舶能力の向上、従業員の安全性考慮等の観点から、基本的には使用されていない。このため、令和 3 年に 3 棟を解体し、現在は 1 棟のみとなっている。



令和 3 年以前（Google map より）



令和 6 年（Google map より）